彼女は僕のために
「練習」してくる
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

…それでは今月も
一橋高校の生徒として
恥ずかしくない
行動を心掛けましょう
…どうだろうか？
うん
完璧

そうか
〝練習〟は
これで終わりだな
お疲れさま
いつもながら
入念な準備だったね
あぁ
練習こそが
本番で失敗しない
秘訣だからな
東雲薫子は
〝練習〟を大事にしている
そういった
積み重ねが彼女の強みだ
慎一もいつも
練習に付きあってくれて
ありがとう
特に今回はいつも以上に
長かったからな
何かお礼はさせてくれ

だが…
練習できないこと
に対しては…
その……
えっちな事以外でな…
ははは
エッチなことには
相変わらず弱いね
めっぽう弱い
…というか
避けたがる
し…仕方ないだろう⁉
練習出来ないのだから
それに慎一相手だと
余計に緊張するから…
うんうん
でもさ…
僕も男だからさ…

他の男と先に練習する…
だって？
それは私に浮気
してこいということか？

あくまでも〝練習〟を
してきてほしいんだ
僕ら付き合い始めて
もう一年以上になるでしょ？

いや
違わないけど
違うんだ
ブッ

そろそろ薫子と
そういう事もしたいんだ…
つら
つら
僕なりに結構考えたんだ
薫子の性格を考えて
いっそ
他人と練習してきても
僕はそれを認めるよ

……
慎一の気持ちは分かった…
ちょっと一人で考えさせてくれ…

あれから数日

薫子はこれといって変わりないように見える

流石に強引が過ぎたかな…
まぁちょっとでも積極的になってくれれば……

慎一…
見えているか？
ザザッ
ザザッ
……!?
これは…
慎一に言われたこと
私なりに考えてみた
まさか…
正直まだ迷ってはいるが…
慎一との関係を
進めるために
セックスの〝練習〟を行う

本当に薫子が他人と…!?
それで横にいる協力者に色々教えてもらってな
後々の事も考えて録画して報告することにしたよ
じゃあ慎一
頑張って〝練習〟するからいつもみたいに見ててくれ…
っ！

待ってくれ…
んぅ！
あ…
ぐいっ
ちゅ…
ぎゅっ…
ほらほら
もっと舌からめて
わろ
わろ
んっんっ
ふ～
ふ～
だら～
これからは
毎回べろちゅーしようねぇ
にちゃ…
じゅるる

さっきから思ってたケド…
このでけぇおっぱいは
開発し甲斐があるなぁ
まずは乳輪を
スリスリ～
胸などで
感じるわけが
…
オッ!?
もみ
ぐに
ぐに
ん？
胸で…
なんだっけ？
フーッ
フーッ
ぐちゅぐちゅ
ビク
ビク
初めてで
こんなに感じるなんて
才能あるよ
ビク
ぐっ

ぐちゅ
ぐにゅ
ぐにゅ
はは
もう何言ってるか
全然分かんないよ
このまま
一回イっとこうか

ほ～ら
乳首とまんこ
全部が気持いいだろ？
オラッ
イケッ
薫子が…
あんなに簡単に
絶頂させられるなんて

ほら
休んでないで
次の〝練習〟いくよ
ペタン
…え？
なんだあのサイズは！
ぶわっ
…これが
勃起したペニス
違う違う
チンポ
だよ
チンポ…
ほら見とれてないで
先っぽにキスして

別に見とれてなど…
ほら
そんなのイイから
チンポぺろぺろして
ちゅレ
ほ　ほうか？
ペろ
あ～
そうそう
れろ
裏筋まで
丁寧にな
れろ
お～いいぞ
もっと奥まで咥えて
しゃぶるんだ…
咥えながら
舌も動かして
チンポの味を
覚えろよ～～
じゅろ
じゅろ
じゅろろろ
ひんほの…
味……

あ～気持ちいい
ホントに初めて？
もう我慢できねぇわ
喉奥チンポしごき
たまんねぇ！
あ～イイッ！
ザーメン上がって
きた～～ッ！
オラッ！
射精すぞッ！

射精るッ!!
ビュクッ
ドク…ドク…
ザーメン溢さないようにしっかりすすれよ
ヒュ
ﾊﾞｸﾞﾊﾞｸﾞ
じゅるるる♥
じゅぞぞぞ～
お～そうそう上手いじゃん

我ながら
よく射精たわ
んあ
よしよし…
良く味わって
飲みこむんだぞ
ぐちゅ
ぐちゅ
んべ
ゴクン
今日はこのくらいに
しておくか
ほら
カメラの向こうの
彼氏クンにピースしな
うぅ…薫子…
ビクンビクン
どろ…

2－C
次の日
…
なんだか
気まずい
ちら
薫子は昨日のこと
気にしてないんだろうか
ッ!!
ヒラ
ヒラ

スッ
？
薫子どしたの？
いや…
なんでもないよ
はぁ…
17:24
ドサッ
結局変に意識して
一回も話せなかった…
なんか
疲れたし
早く寝よう
ピコン
えっ？

薫子…!?
ぢゅぽ
ぢゅぽ
んんっ
むふっ
ふっはか？
昨日だけじゃなかったのか？
ちゅぽんぐ
ぷはぁ
ニコ
今はフェラチオの復習をしていた所だ
前回より上手くなっているだろう？
ふぅ…
あごが疲れるな…

それからほぼ毎日
薫子から動画が届き続けた
それに
慣れてきた頃…
ハァハァ
薫子…ッ！
うぅ…
慎一と本番…
したい
逢えないか

……緊張してきた
いや
さっき来た…
ばかり…
これから
本当に薫子と…
待たせてしまったかな？
そうか
ならよかった
じゃあ…
行こうか

慎一
HOTEL ZENKITEI
ITEI
ソワソワ…
ついに薫子と…
それじゃ脱がすぞ…
うぅ…
くいっ
あっ
プルン
もう本当に恥ずかしくないんだ…
ちょん
あ…れ
どうかした？
いや？なんでもないさ
思ったより
ちいさいな
ボソ…

それじゃ舐めるぞ
ぺろ
うっ
あっ！まって気持ち良すぎる！
射精ちゃうッ!!
えっ？
ぴゅっ
ぴゅるる…
ごめん…我慢できなくて…
気持ちよかったならいいんだ…まだ出来るよな？
も…もちろんっ！

ドキ
ああ…
ゴクリ…
いくよ…
薫子…
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
私なら…
大丈夫だから…

入れるよ…
ぬちゃ…
挿入った…
大丈夫？
ぐっ
ヌプ…
あ…あぁ
大丈夫だ
薫子の中…
熱くて…
ガクガク
うあ……ッ
ぐち…
ごめん…
すごすぎて
全然我慢できない！
はぁ
はぁ
……えっ？

ごめん出ちゃった…
いや
いいんだ
ちゅぽっ…
で…射精るっ！
ビクン
ビクン
ガク
ガク
ガク
……良かったら
もう一回しないか…？
いや
無理しなくていいよ
僕もついに
薫子とセックスしたんだ
って安心できたし
なんか疲れて
眠たくなって来ちゃった…
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
……そう…か
分かった…
おやすみ…
パチッ
んぁ…
あっ
んっ

慎一♥
やっと目が
覚めたのか？
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
薫子…？
何…
してるんだ…？
何って
見て分かるだろう？
にちゃ
にちゃ

練習だよ
んぢゅ〜
ぐにゅ
そんな…
もう練習なんかいらないだろ…
確かに慎一と本番のセックスをしたのは確かだ…

だが…
その本番の結果に
満足できてなかったら?
まさか…
そう
そのまさかさ…
私が満足できるまで
何度でも練習すれば
いいだろう?
何度でも…
な♥

そんな…
でも…練習なら僕とだって…
それにこれは慎一の為でもあるんだよ？
え？
パン
パン
だって慎一は
他人と練習している私に興奮してしまうんだろう？
そ…そんなわけないだろう…
ガ
ガ
君のおちんちんはそうとは言ってないみたいだけどね
っ！

それにこれは
慎一と私の愛の形
なんだぞ
ぞわっ…
何を言ってるんだ
薫子…？
うん…？
私は慎一と
将来理想の
セックスをするため
満足いくまで
セックスの練習をしているだけ
慎一は私が
練習している間
代わりに私の出ている
AVでオナニーしているだけ
2人で幸せな
未来のための練習期間
そういうことに
すれば良いんだ
にこ…♥
ほら
誰も不幸に
なってないじゃないか
そんな…
薫子……っ！

だから今私が
慎一の目の前で
セックスするのも…
慎一が私の練習を
直に見に来ただけ♥
ほら…
私が練習しているところを
いつもみたいに
しっかり見ていてくれ

あぁ…
なんて馬鹿なんだろう…
最初に練習をお願いした時
最初の動画が送られてきた時
いくらでも止めて
引き返すチャンスは
あったのに…
ほら…
早くそのチンポを
挿入れてくれ…♥

こんなにも
とりかえしがつかない
状況なのに
薫子から目が離せない
キャア
ビクン
ぶるん
ぶるん
ビクン
あ、あ、そこ
ズン
ズン
あっ

パンッ
パンッ
パン
ハッ
ハッ
パン
頭がどうにか
なってしまいそう
……なのに

僕の下半身は
甘いしびれが
止まらなかった

ぺく…
ぺく…

ビク
ビクビクビクビクビクビクビクビク
ビク
おおおお

ふ～～
よく射精たわ
へばってないで
次行くぞ

これからも
わたしの練習を
見守ってもらうぞ♥

奥付

タイトル：彼女は僕のために練習してくる
発行日：2023/12/31
サークル：周る境界式
発行者：しゅーしき
印刷：株式会社サングループ